

主催

新日本スポーツ連盟
月例湘南マラソン運営委員会
<http://syonan-run.jimdo.free.com/>
毎月第一日曜日開催
郵便振替00250-9-89070

連絡先 新日本スポーツ連盟湘南地区連盟 〒251-0015 藤沢市川名1丁目3-15

緊急連絡先: 橘 俊也 070-3163-8401 (平日) 新日本スポーツ連盟神奈川県連盟: 045-534-5553

1 km~10km を走れます!

527回(5月1日)の
種目とスタート時間

RACE	START TIME
ファミリー(1km)	8:30
1 km	8:45
3 km	8:55
5 km	9:20
10 km	10:00

(スタート前のWBGTが25度以上の場合は10kmを5kmに変更、31度以上で中止)

種目やスタート時間は変更または中止になることがあります

★一斉スタートではなく、一人ずつ間隔をあけてスタートし、ネットタイム集計をして発表します。参加者数が少なくなったので、複数種目へのスタート時間は次の通りです。

連続賞

ランナー紹介

20
回連続
26639

井上 邦夫さん



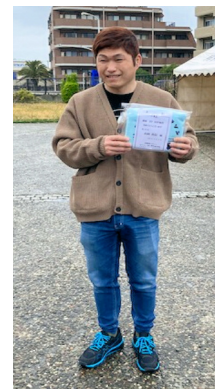
250
回連続
9359

北村 邦夫さん



20
回連続
26758

山田 良信さん



10
回連続
26900

綾戸 毅さん



10
回連続
26975

波多野 洋行さん



10
回連続
26980

松尾 三矢さん



参加条件

新型コロナへの対応をしながらの開催となるため、参加条件が厳しくなります。

- ① 体調不良の場合、近くに感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に海外渡航または海外在住者との濃厚接触がある場合は、参加しないこと。
- ② 当日の検温で、37.5度以上の発熱を伴う風邪の症状がある場合は参加できません。発熱がない場合でも、息苦しさ、強いだるさなどの症状のいずれかがある場合は参加できません。
- ③ 参加者はマスク等着用のこと。ただし、ランニング中は通行人等と2m以内に接近しない限り、取り外しても良いものとする。3歳未満はマスク不要。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑤ おおきな声で会話、応援等をしないこと。レース後は密集せずにすぐに撤収してください。
- ⑥ イベント終了後、2週間以内に新型コロナを発症した場合は、速やかに報告すること。

今月の表彰

*旧月例湘南マラソンで各賞を受賞済みのランナーは対象外とします

連続10回賞該当者なし

連続20回賞(2名)

24254	鎌田 早苗	26823	鎌田 湘吾
-------	-------	-------	-------

【連続賞記念品が変わります】

おかげさまで2022年6月に、新しい運営体制となって3周年を迎えます。感謝の気持ちを込めて「連続30回賞」、「連続50回賞」、「連続75回賞」の記念品を刷新します。

2022年6月より、連続30回賞は参加1回 無料券、連続50回賞は参加2回 無料券、連続75回賞はゼッケン入りランニングシャツ(イエロー、男女共通)となります。

なお、対象者は2022年6月以降に達成したランナーとし、既に各連続賞を受賞済みの方は対象外です。達成されたランナーの皆様は、表彰コーナーまでおいでください。

次回は**6月5日**
実施予定

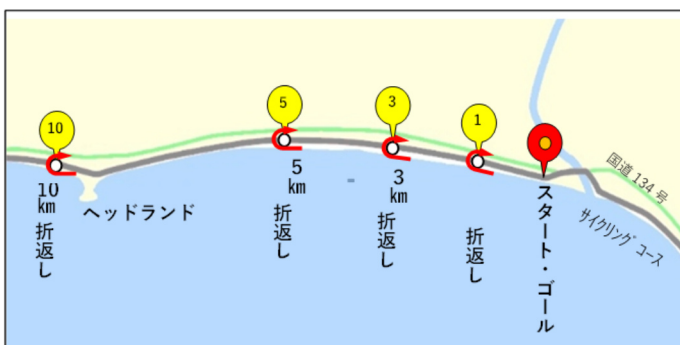
526回総合(19km)上位10位

525回に実施した1kmから10kmを合計すると19kmになります。4種目に出場したランナーの総合タイム(上位10名)を掲載します。

順位	No.	氏名	タイム
1	7467	露木 慎太	1:10:23
2	9438	富澤 薫	1:13:46
3	27186	重松 健由	1:14:34
4	11058	野村 昌宏	1:14:55
5	27027	藤田 祐樹	1:16:39
6	21037	高橋 真人	1:19:30
7	14440	加瀬沢好美	1:21:50
8	14935	勝木 伸夜	1:24:29
9	11584	広瀬真理子	1:24:32
10	16355	小西 琢郎	1:24:52

第526回参加者数

受付数	266名
ファミリー(1km)	45名
1km	124名
3km	121名
5km	119名
10km	91名
延べ完走者数	500名
総合(19km)	45名



ランナーズインタビュー



大島さんは40年弱ぐらい湘南で走っているそうです。な

大島寛さん
(No. 4274)
北村邦夫さん
(No. 9359)

ぜ?と問うと、富士山が見えて帰りは江の島が見えて、ずっと松並木が続いているし、景色がいいもの、と。私もまったく同感です。

そしていろんなレースが走れるようになったことも良いと。しかし、混むし、砂がひどいから、そこはちよつとね」と話をしていたら、「今日は負けた」とゴールした北村さんが加わりました。

通算も連続も一緒の250回ぐらいの北村さんに、大島さんも「すごいね」の言葉。北村さんに湘南の魅力を問うと、「素敵な女性が多いこと」の答えに、「うまい!」と大

島さん。「そこは考えなかった、負けた!」「レースは勝ったけど負けた!」とのリアクション。漫才を聞いているようなやり取りでした。

ウクライナの状況に踏まえ、お二人に「ランニング(スポーツ)と平和」についてお聞きしました。

スポーツは命がかかってない、とお二人。だけど、ロシアは怪しげだ、ドーピングなどブーチンもやってるんじゃないか、と大島さん。民主主義は別名を衆愚政治と言っている率が悪い。独裁体制の方が

効率がいい。私は衆愚政治優先だと北村さん。

人生を楽しむやり方はいろいろある、ランニングをするにはやっぱり平和じゃなきゃだめだよ、と二人は一致。二人の接点はこの湘南だけだそうですが、やり取りをきいているとずーっと前からの仲間のように感じられました。そこがランニングや月例の魅力なんだろうなと思いました。

(インタビュー 長塚)
*加瀬沢好美さんと野村昌宏さんのインタビューは6月号に掲載します。